

「広報石岡」は 400号を迎えました

「広報石岡」は平成17年10月1日、旧石岡市と旧八郷町が合併して誕生した新「石岡市」とともに創刊し、皆様のご協力のおかげで400号を迎えました。

広報紙の大きな役割は、市からの情報をお伝えすることですが、それだけではありません。市民の皆さんの心温まる取り組みをご紹介したり、頑張る姿を掲載したりと、皆さんとともに作り上げているのが「広報石岡」です。この特集では、これまで発行した「広報石岡」とともに石岡市のあゆみを振り返り、「広報石岡」を支える人々から、広報紙への思いや、より多くの人に広報紙を届けるための取り組みについてお話を伺いました。



広報石岡が皆さんのお手元に届くまで

企画

市からのお知らせやいただいた情報を基に、特集などの紙面の構成を検討します。

取材

現場へ出向き、写真を撮影したり、お話を伺ったりして情報を集めます。



編集

編集ソフトを使って記事を書いたり、写真を配置したりして各ページを作ります。

校正

作成した紙面に誤りがないか情報の提供元とともに確認を行います。秘書広聴課内でもさらに確認を行います。

印刷

出来上がったデータを印刷業者へ渡し、印刷します。

納品・仕分け

納品された広報石岡には、折り込みチラシなどが入り、各地区別に仕分けされます。

配布

区長や協力員により、各世帯に届けられます。また、ホームページやスマートフォンアプリ「カタログポケット」でも配信しています。

石岡市のあゆみ

240号

平成27年10月1日号
合併10周年記念

石岡市では合併10周年を記念し、市民憲章の制定、市民の歌の制作などの取り組みが行われました。



嗜みうさぎ モモア

132号

平成23年4月1日号
東日本大震災
震度6弱石岡市を襲う

広報石岡は、生活再建に向けた支援策を継続して取り上げてきました。

広報 ISHIOKA
のいしおか
2005年[平成17年]
10・15
No. 1
創刊号



石岡市役所で行われた開庁を祝うテープカット

目次
開庁行事のあゆみ 開庁式(市長・副市長) 開庁式(スタート) P1 祝詞、歌、自由詩 P11
11月1日は旧石岡市誕生記念日 P12 11月の行事予定(カレンダー) P14・P16・P18 志願の巻 P17 自治会報告 P18・P19
主要な出展品(関係機関) P20・P21 石岡のいまより P22 読者の声より P23 イベント情報 P24・25 情報ネットワーク P26・27

創刊号

平成17年10月15日号
新「石岡市」スタート

平成17年10月1日、旧石岡市と旧八郷町が合併し、現在の石岡市が誕生しました。



いしおか恋瀬姫

広報 ISHIOKA
のいしおか
2007年[平成19年]
2・1
No. 32



題詞：石岡まちづくり委員会

目次
●おむすびどんぐりパーティーから大感謝 P2・P4
●おむすびどんぐりパーティー P5・P6
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P7
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P8
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P9
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P10
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P11
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P12
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P13
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P14
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P15
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P16
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P17
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P18
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P19
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P20
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P21
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P22
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P23
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P24
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P25
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P26
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P27
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P28
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P29
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P30
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P31
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P32
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P33
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P34
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P35
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P36
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P37
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P38
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P39
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P40
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P41
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P42
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P43
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P44
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P45
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P46
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P47
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P48
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P49
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P50
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P51
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P52
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P53
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P54
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P55
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P56
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P57
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P58
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P59
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P60
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P61
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P62
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P63
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P64
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P65
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P66
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P67
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P68
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P69
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P70
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P71
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P72
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P73
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P74
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P75
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P76
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P77
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P78
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P79
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P80
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P81
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P82
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P83
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P84
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P85
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P86
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P87
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P88
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P89
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P90
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P91
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P92
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P93
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P94
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P95
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P96
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P97
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P98
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P99
●おむすびどんぐりパーティー 報告 P100

ありがとう、鹿島鉄道

石岡一帯は、国分郡石岡古のディーゼル車が走る鹿島鉄道。キハ1601は、1936年(昭和11年)国鉄キハ42000形として川崎車輛で新製された歴史ある車輿です。「かしてつ」の愛称で多くの人々に親しまれてきたこの鉄道の運行は、今年3月までとなりました。大正、昭和、平成と時代の流れを見てきた83年の歴史に幕を閉じます。

32号

平成19年2月1日号
ありがとう、鹿島鉄道

「かしてつ」の愛称で親しまれてきた鹿島鉄道は、この年の3月末で83年の歴史に幕を下ろしました。

広報石岡 400号記念 広報石岡と振り返る



318号 平成31年1月1日号 石岡市役所 新庁舎オープン

平成29年3月から建設工事が行われていた新庁舎が完成し、開庁しました。



満喫うさぎ カイ

376号 令和3年6月1日号 いばらきフラワーパーク リニューアルオープン

様々なアクティビティが人気で、現在も多くの入場者が訪れています。



広報石岡400号記念 広報石岡を支える人々

点字を学ぶ会 つくし

点字を学ぶ会 つくしとは

つくしでは視覚障がいの人向けに広報石岡の情報をまとめて点訳し、希望者に郵送しています。広報石岡のほかにも、時刻表やごみカレンダーなど、希望する本や資料の点訳も行っています。

全ての人に広報石岡を

点訳の際には、広報紙に多い専門用語や行政用語を分かりやすく噛み砕いて説明しています。また、図や写真といった視覚から入る情報を、言葉に変換することも点訳の大切な役割です。

点字の良いところは、紙として残ることや機械の操作が必要ない



▲相談しながら点訳を進めるつくしの皆さん

朗読ボランティア ひびきの会

朗読ボランティアひびきの会とは

ひびきの会では広報石岡を朗読し、CD化して視覚障がいの人に届けています。この活動は昭和57年に始まり今年で40年、現在の会員数は14人です。

声から人とのつながりを

朗読の際には、文字では伝わっても言葉では伝わりにくい表記に文章を補い、聞く人が理解しやすいように心掛けています。特に電話番号や人名・地名などはゆっくり



▲つくしの作業風景



▲ひびきの会の作業風景



▲この日、取材に応じていただいたひびきの会の皆さん

り正確に読むようにしているそうです。原稿は会員の矢吹さんが前日に1日かけて朗読し、おおよその所要時間を計算してから、全員に割り当てています。

視覚障がいの人ひとりでの外出が難しく、人とのつながりが希薄になりがちです。代表の大塚よし美さんは「声から人とのつながりを感じてもらえれば嬉しい。また、興味がある方はぜひご参加ください」と話してくれました。

※つくし、ひびきの会の活動に参加をご希望の場合は、石岡市社会福祉協議会までお問い合わせください。☎22・2411

広報石岡の題字作成

橘 吉也さん

石岡で活動する理由

平成30年4月15日号から広報石岡の題字を手掛ける橘さんは、寄席の髙座のめくりなどに使われる「寄席文字」の書家。石岡生まれ石岡育ちで地元で深い愛着を抱いています。21歳で東京在住の師匠橘右之吉氏に弟子入りした際には住み込みで修行することを考えましたが、結局、石岡から1時間半かけて通うことを選択しました。それは師匠の「自分が生まれ育った地元を大切にしないさい」という教えが理由でした。弟子入りから6年、正式な一門後継者として認められ「橘吉也」の筆名を認められたのちも、活動の拠点は石岡市に置いています。

広報石岡と橘さん

広報石岡の題字を手掛け始めたとき、橘さんは「自分の文字を通して石岡に恩返しができ、嬉しかった」と話します。令和3年に市内の中町に店を構えた際も、広報の題字を手掛けているということで、近所の人たちに広く知られていたそうです。紙を扱う仕事のため、広報紙に対する思い入れも強い橘さん。「広報石岡の題字を書く時は、石岡が大人も子どもも笑顔で暮らせる町になってほしいと願いながら書きます」と話してくれました。



▲橘流 寄席文字書家
橘吉也さん



▲制作を行う橘さん

広報石岡を より身近に より多くの人に

ISHIOKA SKETCH 石岡市合併10周年記念誌



故 岩田正さん
(平成30年ご逝去)

「石岡まちづくりアカデミーⅢ」と協働で作成してきた広報紙の表紙絵を使用し、合併から10年を振り返った記念誌です。同会顧問を務めた岩田正さんが手掛けた懐かしの表紙絵が掲載されています。

価格：700円(税込)

販売場所：本庁秘書広聴課・支所総務課



広報紙がスマホで読める 便利なアプリ 「カタログポケット」



- ① 10言語対応(自動翻訳)
優しいUD書体表示
- ② 音声読み上げ機能
文字拡大機能
- ③ 広報紙や子育て・生活
情報も配信

ダウンロードはこちらから

登録
無料



▲ iOS



▲ Android